

45周年特別委員会事業方針

未来

～一人ひとりが夢を持てる地域へ～

担当副理事長 奈良 和哉
委員長 高橋 英之
委員理事 秋葉 健洋
委員理事 穂山千寿弥
委員理事 榎本 正典
委員 熱田 慶子
委員 山下 雄希

事業方針

本年度一般社団法人加須青年会議所は、創立45周年を迎えます。40周年活動指針で発信した～全ての人が協創しあう絆溢れる明るい未来へ～に、まだまだ近づけていないのが現状であります。人は人、自分は自分というような利己的な人が多く結果的に無関心層が多い現状は変わっていません。このまちを絆溢れる明るい未来に近づける為に利他の精神を持った人を増やし今以上に地域コミュニティを活性化させる事が必要だと考えます。そのような現状に立ち向かいこの地域を更なる高みへと導く為に45周年特別委員会では、主に創立45周年記念式典・事業の運営と会員拡大運動の役割を担い、45年間お世話になった地域の方々や行政関係者の皆様、関係諸団体の皆様、先輩諸兄姉への感謝の気持ちを伝え、更に今後5年間の一般社団法人加須青年会議所の運動の方向性を創立45周年記念式典にてしっかりと発信します。

また、地域コミュニティを今まで以上に活性化させる為には参加した方々が、地域への関心を持ち、夢や希望を抱く事が必要であり、毎年5月3日に行われる加須市民平和祭で私たち一般社団法人加須青年会議所がJC広場において、子どもたちが競技を通して相手を尊敬する学びの場を提供します。それを見る方々が輪になって応援する事で一つになり、喜びを皆でわかちあうことで無関心からの脱却を目指します。さらに同会場で加須市が誇るジャンボこいのぼりの遊泳については1988年に私たちの先輩が制作し長年遊泳を続けている世界一の雄大さ、夢と希望を乗せた平和のシンボルであり来場者に元気や笑顔が伝わ

ると考えております。

記念事業では市民の方々と共に「こいざくら広場」にて、多くの子ども達、現在コミュニティを支えている方達との架け橋となる事により、一人でも多くの市民と交流し密接になる記念事業にしていきます。

そして、会員拡大について本年度は10名というメンバーでの出発となる状況ですが、運動や活動を止める事なく発信していきます。人数の減少と共に運動発信力が低下するのも事実であります。過去10年の間は多くのメンバーが在籍していました。50周年を見据えるにあたり、まだ見ぬメンバーと共に夢や希望を熱く語り、理想を描き、汗と涙を共に流す同志をつくる為に、私たちの運動を止めることなく地域活動にも積極的に参加し語る事、情報発信のツールであるSNSも利用し青年会議所の運動や理念を伝える事で、同じ想いを持つ同志を10名増やします。

最後に45周年特別委員会が、メンバーを更なる高みへと引き上げ、未来への想いを熱く語り、一人ひとりが夢を持てる地域へと導いていきます。

事業計画

1月

第99回通常総会

5月

例会 こいのぼり例会

9月

第100回通常総会

45周年記念式典

10月

45周年記念事業

11月

卒業式例会

12月

第101回通常総会 バッジ・プレジデンシャルリース伝達式